



今回お集まりいただいたのは、5か月から7歳のお子さんをお持ちのママたち。「予防接種」について、プロジェクターを用いて田中先生に詳しく教えていただきました。



season 02

# スーパードクター meet 子育て



小児科 中野教授とお伝えする

## 役立つ子育て情報!

小児科のスーパードクター・中野先生が、子どもの健康管理や病気まつわる知識、子育て情報を紹介。パパ・ママの不安や悩みを解消します。

### 川崎医科大学 総合医療センター

Kawasaki  
Super Doctors

#17

スーパードクター

### 小児科 / 中野 貴司 教授

専門領域 小児科、感染症、予防接種、国際保健

専門医・指導医

日本小児科学会専門医・指導医 / 日本感染症学会専門医・指導医 / ICD制度協議会認定インフェクションコントロールドクター (ICD) / 国際救急医学会 救急医学専門医 / 臨床研修指導医

### 今回のテーマ 予防接種はこわい?

お子さんやご家族、周囲の皆さんの健康を守ってくれる予防接種ですが、近年否定的な意見が散見されるようになってきました。ネットや書籍の情報を鵜呑みにせず、正しい知識を身につけて、お子さんやご家族の健康づくりに役立てましょう。



1階「かわさきコミュニティホール」入り口にて。

今回のアドバイザー

### 小児科 / 田中 孝明 講師

■専門医・指導医 日本小児科学会小児科専門医 / 国際救急医学会救急医学専門医 / 日本旅行医学会認定医 / 臨床研修指導医 / JATECプロバイダー / 小児ITLSプロバイダー / NCPRプロバイダー

■専門領域 小児感染症、アレルギー、旅行医学、国際保健

インターネットや書籍の情報に迷ったときは、私たちと一緒に考えていきましょう

**田中先生** みんなが予防接種を受けることで根絶できる病気もあります。ポリオは、1960年代にお母さんたちが運動を起こして、海外からワクチンを緊急輸入したことで、それ以降、日本ではみられなくなった病気です。このように予防接種が果たしている役割は大きいのですが、最近はインターネットや書籍の一部で批判的な意見もみられます。もちろん、病気を防ぐ効果は100%ではありません。副反応が出ることもあります。接種を受けることで得られるメリットだけでなく、副反応などのデメリットもきちんと説明してあるものは、比較的信頼性が高い情報と言えます。



有岡ママ・凜成くん(6歳) 琉愛ちゃん(4歳)・湊翔くん(5か月)

お子さんがアレルギーを持っている場合は、医療機関にご相談ください

**金光ママ** 下の子が卵アレルギーなので、予防接種には慎重です。  
**田中先生** インフルエンザワクチンなど製造過程で卵を使用しているものもあります。比較的安全に接種できるのか、接種を控えた方がいいのか、卵アレルギーの程度によって保護者の方と話し合っって接種を考えています。どんな予防接種でも、予防効果と副反応のリスク、双方を天秤にかけて判断すべきでしょう。保護者として、副反応が出たときに適切な処置を行える医療機関を選ぶことも大切です。不安があるときはまずは、かかりつけの医師に相談しましょう。



金光ママ・由梨奈ちゃん(2歳)

**ココがポイント!** 予防接種のことで不安があるときは、かかりつけ医への相談のほか、当院内の「岡山県予防接種センター」への電話相談も受け付けています。

**ココがポイント!** 定期接種以外にもおたふくかぜなど任意で受けておきたい予防接種もあります。予防接種はお子さんだけでなく、周囲の人への思いやりと心得正しい認識を持つことが大切です。

予防接種は子どもと家族、周囲の人の健康を守る思いやり

**田中先生** 皆さんはどうして予防接種をするのか、考えたことはありませんか? それは、お子さん自身を感染症から守ることはもちろん、周囲の人を守るためでもあります。例えば風疹。かかると熱や発しんが出る病気です。多くは軽くすみませんが、風疹の大きな問題は他にあります。**鎌徳ママ** 妊娠した人がかかると大変だと聞いたことがあります。  
**田中先生** そうなんです。妊婦さんがかかるお腹の赤ちゃんの心臓や目、耳に障がいが残ることがあります。平成24・25年に全国で約1万6千人がかかった時は、障がいを持ったお子さんが30人くらい生まれているんです。予防接種は子どもを守ることはもちろんですが、周りの人を守るためでもあることを知ってください。



鎌徳ママ・紗蘭ちゃん(7歳)

**ココがポイント!** 胎児が風疹ウイルスに感染して起こる先天性風疹症候群は、目の白濁や難聴、心臓病、発達の遅れを伴うケースも。予防には幼少期のMR(麻疹風疹混合ワクチン)があります。

次号は、「胃腸炎の予防と治療」について掲載いたします。

スーパードクター&アドバイザーに直接質問したいパパ・ママ募集! 詳しくはメール(☎planning@hughug.co.jp)にてお問い合わせください。

KAWASAKI NEWS

ホームページで医療情報やトピックスを更新しています。

当院のホームページにある「メディカルインフォメーション」は当院の医師等が最新の医療情報や治療法などについて皆さまにわかりやすくお伝えするコーナーです。スマートフォンでも見やすい画面になっています。

ぜひ一度ホームページをご覧ください。

情報タイトル(例)

- ~小児科のご紹介~ 【小児科】
- 小児の難聴~滲出性中耳炎について~ 【耳鼻咽喉科】
- 食べ物アレルギーについて 【小児科】
- 不眠症について 【心療科】 など 随時更新中

